

令和7年度

沖縄県立宮古工業高等学校

特色・一般選抜 合否判定基準



〒906-0007 沖縄県宮古島市平良字東仲宗根968-4

TEL 0980-72-3185

FAX 0980-72-8041

URL <http://www.miyako-th.open.ed.jp/>

特色選抜 合否判定基準

1. 出願資格・出願要件・選抜の方法

「令和7年度 沖縄県立宮古工業高等学校 入学者選抜募集要項」に基づき行う。

< 自動車機械システム科【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】 >

求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像（アドミッションポリシー）】 （１）「ものづくり」に関する技術習得や工業・家庭分野に強い興味・関心があり、将来、その分野における技術者等をめざす生徒（精密工作をはじめ、金属加工や自動車の修理・整備などの機械技術やロボットなどの電子制御に関する知識と技術を習得し、将来、エンジニアになろうとする志を持つ生徒） （２）国家資格等の取得に意欲があり、取得した資格等を活かして将来の進路希望を実現し、社会に貢献しようとする生徒 （３）大学進学、公務員、就職等の進路実現に向けて、高い目標を掲げ学業に真摯に取り組む生徒 （４）学校行事、部活動、学級活動等にも積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣を身につけ、基礎的な学力を有し、自らの考えで判断、行動し、主体的に学習に取り組む生徒。 ○志望する学科に興味・関心があり、当該学科に対する目的意識が明確である生徒。 ○これまで日々の学習活動、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、地域活動、社会貢献活動、資格取得などに積極的に取り組んだ生徒。 ○安全に実習に取り組むことができる生徒。 ○精密な工作をはじめ、金属加工や自動車の修理・整備などの機械技術やロボットなどの制御に関する知識と技術を習得し、将来エンジニアになりたいという意志を持つ生徒。
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600点 1. 学力検査 250点 （50点満点×5教科＝250点満点） 2. 調査書 300点 ア. 教科の評定 150点満点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する イ. 特別活動/部活動/資格取得等 150点満点（1項目75点満点×最大2項目） ※特別活動：生徒会活動・学級活動・学校行事・生徒会役員・学級役員などのリーダー的活動、社会・地域活動、ボランティア活動など ※校内外の活動を問わず最大2項目を加算対象とする（特別活動については調査書の記載内容から判断する。部活動の大会等の結果や資格取得については賞状や証明書など証明するものが必要となる） ※同一競技・資格の実績は1項目とみなす。 ※同一活動分野においても、異なる競技・資格であればそれぞれ1項目とみなす。 3. 独自検査 50点 〔面接〕 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 1組2名 ウ. 所要時間 1人10分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 ※エントリーシート（個人面接に向けて志望動機や中学校での実績等を記入）あり オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 面接はA、B、Cの3段階で評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

< 電気情報科【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】 >

求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像（アドミッションポリシー）】 (1) 「ものづくり」に関する技術習得や工業・家庭分野に強い興味・関心があり、将来、その分野における技術者等をめざす生徒（中学校での内容をよく理解して、電気電子分野での基礎教育を受けるのに十分な能力を有し、既成概念にとらわれず、自分自身でしっかりと物事を確かめ、それを理解しようとする生徒） (2) 国家資格等の取得に意欲があり、取得した資格等を活かして将来の進路希望を実現し、社会に貢献しようとする生徒 (3) 大学進学、公務員、就職等の進路実現に向けて、高い目標を掲げ学業に真摯に取り組む生徒 (4) 学校行事、部活動、学級活動等にも積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣を身につけ、基礎的な学力を有し、自らの考えで判断、行動し、主体的に学習に取り組む生徒。 ○志望する学科に興味・関心があり、当該学科に対する目的意識が明確である生徒。 ○これまで日々の学習活動、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、地域活動、社会貢献活動、資格取得などに積極的に取り組んだ生徒。 ○安全に実習に取り組むことができる生徒。 ○中学校で学んだことをよく理解し、電気・情報分野での基本的な学びを受けるのに十分な能力を有し、自分自身でしっかりと物事を確かめ、それを理解しようとする生徒。
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600点 1. 学力検査 250点 (50点満点×5教科＝250点満点) 2. 調査書 300点 ア. 教科の評定 150点満点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する イ. 特別活動/部活動/資格取得等 150点満点(1項目75点満点×最大2項目) ※特別活動：生徒会活動・学級活動・学校行事・生徒会役員・学級役員などのリーダー的活動、社会・地域活動、ボランティア活動など ※校内外の活動を問わず最大2項目を加算対象とする(特別活動については調査書の記載内容から判断する。部活動の大会等の結果や資格取得については賞状や証明書など証明するものが必要となる) ※同一競技・資格の実績は1項目とみなす。 ※同一活動分野においても、異なる競技・資格であればそれぞれ1項目とみなす。 3. 独自検査 50点 【面接】 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 1組2名 ウ. 所要時間 1人10分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 ※エントリーシート(個人面接に向けて志望動機や中学校での実績等を記入)あり オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 面接はA、B、Cの3段階で評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

< 生活情報科【入学者選抜における求める生徒像・選抜方法】 >

求める生徒像・選抜において重視する観点	【求める生徒像（アドミッションポリシー）】 (1) 「ものづくり」に関する技術習得や工業・家庭分野に強い興味・関心があり、将来、その分野における技術者等をめざす生徒（中学校で学んだ家庭科に関する基礎知識を持ち、フードおよび服飾分野への学習意欲があり生活を豊かにし地域に貢献できる人材になることを目指す生徒） (2) 国家資格等の取得に意欲があり、取得した資格等を活かして将来の進路希望を実現し、社会に貢献しようとする生徒 (3) 大学進学、公務員、就職等の進路実現に向けて、高い目標を掲げ学業に真摯に取り組む生徒 (4) 学校行事、部活動、学級活動等にも積極的に参加し、常に自分を高めようとする生徒 【選抜において重視する観点】 ○基本的な生活習慣を身につけ、基礎的な学力を有し、自らの考えで判断、行動し、主体的に学習に取り組む生徒。 ○志望する学科に興味・関心があり、当該学科に対する目的意識が明確である生徒。 ○これまで日々の学習活動、文化活動、スポーツ活動、生徒会活動、地域活動、社会貢献活動、資格取得などに積極的に取り組んだ生徒。 ○安全に実習に取り組むことができる生徒。 ○中学校で学んだ家庭科に関する基礎知識を持ち、家庭分野への興味・関心があり、将来その分野へ貢献できる人材になることを目指す生徒。
選抜項目・検査方法・配点	【各選抜項目における配点】 計 600点 1. 学力検査 250点 (50点満点×5教科=250点満点) 2. 調査書 300点 ア. 教科の評定 150点満点 音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して加算する イ. 特別活動/部活動/資格取得等 150点満点 (1項目75点満点×最大2項目) ※特別活動：生徒会活動・学級活動・学校行事・生徒会役員・学級役員などのリーダー的活動、社会・地域活動、ボランティア活動など ※校内外の活動を問わず最大2項目を加算対象とする（特別活動については調査書の記載内容から判断する。部活動の大会等の結果や資格取得については賞状や証明書など証明するものが必要となる） ※同一競技・資格の実績は1項目とみなす。 ※同一活動分野においても、異なる競技・資格であればそれぞれ1項目とみなす。 3. 独自検査 50点 〔面接〕 ア. 面接方法 個人面接 イ. 面接委員の構成 1組2名 ウ. 所要時間 1人10分程度 エ. 面接内容 志望理由/将来の進路希望/高校生活の抱負/中学校での活動状況 その他 ※エントリーシート(個人面接に向けて志望動機や中学校での実績等を記入)あり オ. 評価の観点 応答内容/態度・言葉遣い/服装・容儀 等 面接はA、B、Cの3段階で評価する 上記1から3を基に、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断し、選抜する

【特別活動・部活動・資格取得等の配点】

活動分野／ランク		A段階（75点）	B段階（50点）	C段階（25点）
文化活動		（県レベル） 銀賞・優良賞・3位以上 （地区レベル） 優秀賞以上	（県レベル） 銅賞・入選以上 （地区レベル） 優良賞以上	部活動1カ年以上継続 学校代表 （地区レベル） 入選以上
スポーツ活動 ※登録メンバー及びマネージャーのみ		（県大会） ベスト8以上 ※団体・個人 （地区大会） 団体：優勝 個人：2位以上	（県大会） 出場 ※団体・個人 （地区大会） ベスト4以上 ※団体・個人	部活動1カ年以上継続
社会・ボランティア活動		継続的に活動し、市町村レベルの表彰を受けた者	継続的に活動し、校内で表彰を受けた者	継続的に活動した者
生徒会・学級活動		生徒会会長・副会長	生徒会役員（執行部） 学校行事でのリーダー的活動	学級でのリーダー的活動
資格取得等の活動	漢検・英検・数検・書写検	準2級以上	3級	4級
	理科検定	2級以上（科目別）	3級	4級
	パソコン系検定	2級以上	3級	4級
	珠算系検定	3段以上	初段以上	3級以上
	書道系検定	5段以上	3段以上	初段以上
	武道（剣道・柔道・空手道等）	初段以上	3級以上	部活動1カ年以上継続

※同一競技・資格の実績は1項目とみなす。 「×」の例：バスケ県大会+バスケ地区大会

※同一活動分野においても異なる競技・資格であればそれぞれ1項目とみなす。

「○」の例：野球+陸上、漢検+英検、生徒会役員+運動会等のリーダー

※（資格取得等の活動）の「パソコン系検定」「珠算系検定」「書道系検定」については、その分野から1項目のみとする。 「×」の例：珠算検定+暗算検定、毛筆+硬筆

※証明書の提出が困難な場合、調査書の記載により判断する。（必要があれば中学校に確認する）

※（文化活動・スポーツ活動）習い事が主催する大会等については、大会の実績や規模・主催等により総合的に判断する。

※（スポーツ活動）クラブチームでの実績については、部活動の段階を参考に総合的に判断する。

※上記以外の実績・資格等（国家資格・公的資格を含む）については、各ランクに相当すると認められる場合は審議する。

一般選抜 合否判定基準

1. 出願資格・選抜の方法

「令和7年度 沖縄県立宮古工業高等学校 入学者選抜募集要項」に基づき行う。